



田んぼから、
魅力あるまちづくりを実現。

龍の瞳俱楽部

岐阜県

2000年に岐阜県下呂市で、偶然に発見された新品種の米「龍の瞳」。コシヒカリの1.5倍の大きさで、味や栄養価に優れることから、これまでに数々の賞を受賞。その発見者である農家・今井隆さんによって09年に設立された「龍の瞳俱楽部」では、地域の活性化を図る活動を展開する。「龍の瞳」を低農薬、もしくは無農薬で安全に栽培することにより、水源を汚さずにトンボ、ホタルなどの昆虫を守る活動や、広葉樹を育てる森の再生事業など、地元の自然保護・保全活



「田んぼコンサート」の様子。そよ風と緑に包まれながら聴く音楽はまた格別!

動を行う。

また、農村と都市との交流を行うため、都市生活者や子どもを対象に、田植え・稲刈り体験や山歩き、「田んぼコンサート」なども開催。稲作を軸に、下呂市周辺の総合的な地域力を向上し、豊かな暮らしを実現する町づくりを進めている。